



腹腔穿刺

適応	• 腹水が腹部の張りなど苦痛の原因となっている場合 • 利尿剤などの薬物療法が有効でない状況 • 腹水の原因がはっきりしない時は診断目的でも実施する
禁忌	出血傾向
準備例	• 穿刺針（14～18 G），滅菌の穿刺キット（チューブ，滅菌手袋，消毒薬，滅菌被覆材），局所麻酔薬，エコー • 物品はもちろん，手技中に楽な体位が取れるようベッドなども準備する • 失敗に備えて穿刺針などは複数準備しておくとい
手技のポイント	• エコーで安全に穿刺できる部位を特定する • 局所麻酔は皮下と腹膜近接を中心に十分量を投与する • カテーテルの曲がりか腹水排出速度の低下につながり，手技時間が長くなる原因となるため固定に注意する
合併症	出血，血圧低下